



# 組織強化の現状と展望を討議

## 第一回地方組織対策委員会開く

二万人の組織目標の実現にむけて全国の日中で会員拡大に取組んでいます。

九月十二日、東京で開催された「第一回地方組織対策委員会」では05年度から06年度まで会員・準会員800名の拡大が達成できた(全国で一万千名の組織)要因と課題について討議しました。主なテーマは次の内容です。

- (1) 達成の要因について
- (2) 情勢の討議と協会・運動への確信
- (3) 拡大目標の明確化
- (4) 05年度「500名拡大」・06年度「一万千名」
- (5) 空白の克服と支部再建
- (6) 沖縄・茨城の再建、計十七支部の結成と再建
- (7) 支部を重視した拡大
- (8) 諸活動と組織拡大の結合
- (9) 文化諸活動、友好交流活動、

- (10) 宮城・東京・福岡
- (11) 諸活動のシミュレーション
- (12) 地方組織の専従体制の維持

大阪府連でも50名の新しい会員・準会員を拡大し700名の組織にするために奮闘しています。ぜひ、みなさんの周りにおられる、中国に関心のある方には、日中友好協会への入会をおすすめください。

(事務局長 高瀬龍二)

## (続編) 中国での新農村建設

### 農村の近代化と道路建設

農村の近代化と切つても切れないと村落を結ぶ道路や村々を結ぶないものに道路建設があります。

とにかく中国は広い、現在ではちょっととした都市間は高速道路などが整備されつつありますが、一步地方の村や部落(少数民族)

のためでこぼこで数十キロ行くにも数時間をするのはざらである。

現在の農村は三農政策による政

府の援助を受けて徐々に改善されてきていますが、まだまだ都

市部と比べると落差は大きい。

その原因の一つとして地方都市

06年度まで会員・準会員800名の拡大が達成できた(全国で一万千名の組織)要因と課題について討議しました。主なテーマは次の内容です。

- (1) 達成の要因について
- (2) 情勢の討議と協会・運動への確信
- (3) 拡大目標の明確化
- (4) 05年度「500名拡大」・06年度「一万千名」
- (5) 空白の克服と支部再建
- (6) 沖縄・茨城の再建、計十七支部の結成と再建
- (7) 支部を重視した拡大
- (8) 諸活動と組織拡大の結合
- (9) 文化諸活動、友好交流活動、

- (10) 宮城・東京・福岡
- (11) 諸活動のシミュレーション
- (12) 地方組織の専従体制の維持

大阪府連でも50名の新しい会員・準会員を拡大し700名の組織にするために奮闘しています。ぜひ、みなさんの周りにおられる、中国に関心のある方には、日中友好協会への入会をおすすめください。

(事務局長 高瀬龍二)

## 07 「太極拳まつり」秋に石清水体育館で開催

表演はアレンジやお祭り的要素の出し物もOKです。普段やっている教室の練習種目をそのままやってもらうのも大歓迎です。西支部主催です。

所時 石清八幡宮研修センター体育館 2007年10月27日(土)~28日(日)

詳細・連絡先: 大阪府連06-6372-8131

### 太極拳教室案内

開講中

なんば府立体育館など

北スポーツ・東梅田体育館  
木曜日午後六時三〇分から  
金曜日午後六時三〇分から

西支部教室 開講中

北スポーツ・東梅田体育館  
木曜日午後六時三〇分から

守口教室・第一中学体育館  
木曜日午後六時三〇分から

守口東部教室・東部公民館  
木曜日午後六時三〇分から

富田林教室 開講中  
富田林市立総合体育館  
水曜日午後六時四五分から  
詳細は府連事務局まで

二万人の組織目標の実現にむけて全国の日中で会員拡大に取組んでいます。

九月十二日、東京で開催された「第一回地方組織対策委員会」では05年度から06年度まで会員・準会員800名の拡大が達成できた(全国で一万千名の組織)要因と課題について討議しました。主なテーマは次の内容です。

- (1) 達成の要因について
- (2) 情勢の討議と協会・運動への確信
- (3) 拡大目標の明確化
- (4) 05年度「500名拡大」・06年度「一万千名」
- (5) 空白の克服と支部再建
- (6) 沖縄・茨城の再建、計十七支部の結成と再建
- (7) 支部を重視した拡大
- (8) 諸活動と組織拡大の結合
- (9) 文化諸活動、友好交流活動、

- (10) 宮城・東京・福岡
- (11) 諸活動のシミュレーション
- (12) 地方組織の専従体制の維持

大阪府連でも50名の新しい会員・準会員を拡大し700名の組織にするために奮闘しています。ぜひ、みなさんの周りにおられる、中国に関心のある方には、日中友好協会への入会をおすすめください。

(事務局長 高瀬龍二)

「残留孤児」訴訟  
⑥新しい「入会のしおり」の活用  
(2) 教訓と課題について

①活発な組織と停滞が続く組織の落差  
②困難な状態に陥っている組織への手立て不足  
③学習・宣伝の不足―運動の展望・ビジョン具体化の弱さ  
(3) 長期的な目標の具体化について

④運動の幅と拡大の対象を広げる新たな活動への挑戦  
⑤達成にむけての推進体制と手立て  
⑥新設する会議の開催を検討